

農地の持つ多面的な機能を大切に

しっかりと実った麦の穂。5月の終わりから収穫が始まる



「緑の農地を守ること、すなわち豊かな住環境を守ること」農地の持つ多面的な機能を保全するための事業も10年を経過し、また新たな年度を迎えました。

この事業に参加して以来小紙を発行してまいりましたが、通産120号となりました。地元の皆様のご期待に、十分応えるものになっているかどうか考えながらの10年間でもありました。地域の連携には何らかの手段が必要です。どんな団体も何かしらの情報を発信して関係者の意識を常に把握でき

るようにしています。市や福祉団体でも必ず広報誌を持つのは、まさにそのためです。しかし、実際にはその編集運営にはかなりの労力が必要になります。それが実現できたのは、多面的な支払交付金となった国や県・市からの交付金のおかげです。これからも皆様の役に立つ広報誌を目指して努力してまいります。

今や農業生産にも世界的な標準規格が広がっています。代表的な規格としてGAPなどと呼ばれています。これらには農薬の使用などの記録などが義務化されているようです。また環境への付加、労働者の人権への配慮なども守るべきものとして規定されています。

今や農業の周辺環境だけでなく、生産現場の環境まで考える必要があります。生産者だけでなく、消費者の意識も変わりつつありま

す。「この商品が深刻な犠牲の上に成り立っているのではないか」そうした疑念を持たれた商品は通用しなくなるかもしれません。

これからも農地全般の保全と、それらの多面的な機能の発揮を念頭に、毎日努力を続けることとなります。関係各位のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

※GAP (Good Agricultural Practice) 食品衛生、環境保全、労働安全、品質向上などさまざまな目的で、「適切な農業生産を実施すること」農林水産省HPより

びっくろ、くっくの森

4月2日、八方原ふれあい朝市広場のそばでたくさんの方のつくしの群生を発見しました。

確かにこの時期に急に現れてくるつくしですが、この群生は驚きでした。

来年の春、また会えるかもしれませんね。



一気に忙しくなる水田作業を前に静かな農地

今や農業の周辺環境だけでなく、生産現場の環境まで考える必要があります。生産者だけでなく、消費者の意識も変わりつつありま



数メートルにわたってびっしりと群生

来年の春、また会えるかもしれませんね。

節約でより安全で楽しい地域に

平成29年度の八方原自治会総会が4月9日、八方原公民館で行われました。新役員による新たな自治会運営が始まりました。

新たな取り組みとして、八方原地区の振興を各団体で話し合う枠組みを作ることが発表されました。農事組合法人、水利組合、八方原の環境を守る会、消防組、事業所の代表にも参加をお願いします。地域振興、地

域防災などについて意見交換の場となります。

自治会運営についても、従来よりも財政状態が厳しくなっていることから、全ての事業について予算の使いきりという考えは改めることになりました。事業運営について経費を見直し、余剰の資金ができるように努力します。当初の予算では編成できなかった防災工事などの手当が実現できるかも

共同作業の効果は清掃だけじゃない



話をしながらの作業、これが大事

中郷八幡宮は地域の氏神として、親しまれています。春の奉仕作業が4月9日に行われ、八方原4・5・6班の住民が清掃に参加しました。

新町など他の地区も同日に作業をしたので、境内と参道は見る見るうちにきれいになりました。

折から満開の桜、気持ちもやわらぎますね。こうした共同作業は日ごろ顔を合わさない人と言葉を交わすチャンスでもあります。

掃除よりもそれぞれのコミュニケーションが大事なこともかもしれません。



手作りの名表

各役員の名表の作成をしました。これまでは役員宅に役職の明示がなかったため、新しく来られた方々には随分ご不便をかけたに違いありません。今のところ自治会長の手作りですが、将来はもう少し立派なものにできると良いですね。

みんなで守ろう「ゴミ出しルール」

今年度も引き続き衛生部を担当していたたく國田さんは、9日の総会の席でも「ゴミ出しはルールを守って」としっかりとお願いされました。ところが、その3日後、燃やせないものとして提出されたものの中に市の担当者から「違反」の警告が貼られたものが数点積み残されていました。

後日、衛生部と自治会長で一部を残して片付けましたが、きちんとルールを守ったゴミ出しをお願いします。



燃やせるゴミは有料ゴミ袋で処理、農業マルチは処理不能

5月は予定がいっぱい

- 5月7日 午前8時
排水路の泥上げ。農家中心ですが一般の参加もできます。
- 5月7日 午後1時
公民館での避難訓練、当日は地域づくり協議会の防災講習もあります。参加者には防災グッズのお土産も用意します。
- 5月14日 午前8時
配水路の一斉清掃。一般住民の協力が欠かせません。
- 5月21日 小郡地区大運動会
たくさんの方の参加をお待ちしています。